事業番号	10 03 01 事業改善シート (令和5年度実施)	事業分)	■当初要求	□当初う	予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	県産材の利用を促進する事業		部局 林務部 課・室		県産材利用推進室	
尹 未 石	条座初の利用で促進する事業	実施期間	S60 ∼	E-mail	mokuzai@pref.nagano.lg.jp	
	次期総合5か年計画(答申書)	との対応	関係	•		
政策の柱	持続可能で安定した暮らしを守る	創造的で強靭な産業を育てる				

1 現状と課題

令和3年度民有林森林資源(蓄積)は、139,000千m3で、着実に充実しつつあり、県外合板工場(R3年素材生産量:合板用207千m3)やバイオマス発電等の需要増加(R3年素材生産量:バイオマス用165千m3)に伴い、素材生産量は541千m3(H29)から625千m3(R3)へ増加した。

一方で、県内の製材品出荷量は、新設住宅着工数に占める木造率が74.1%(H29)から76.3%(R3)と伸びない中で、116千m3(H29)から109千m3(R3)へ減少している。

こうした中、品質の確かな県産材製品を製造し、今後需要の拡大が見込まれる非住宅分野への活用に加えて、県産材製品等の利用拡大を通じて、地域へ利益を還元することが求められている。

また、いわゆるウッドショック等の社会情勢に左右されにくい木材供給体制の構築が求められており、県産材の加工・流通、 木質バイオマス利用促進に係る事業体への支援や川上から川下までの事業者同士の水平・垂直連携を支援することで、安 定的な県産材の供給体制の構築を図る必要がある。

2 事業目的

森林資源の有効活用により地域内経済循環を促進するとともに、県産材の付加価値向上・普及啓発や安定的な県産材供給体制の構築を通じ、県産材の利用促進を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①県産材製品の需要拡大

- ・県産材の普及啓発を図るため、民間施設・公共施設等における木造木質化を支援
- ・【拡】暮らしに木を取り入れる等の「ウッドチェンジ」の取組を推進するため、県産材製品の魅力向上や需要拡大に繋がる取組を支援
- ・県内産ペレットの消費拡大を図るため、個人向けペレットストーブの導入を支援

②木材産業の振興

- ・県産材の加工・流通、木質バイオマス利用促進を図るため、木材加工施設や木質バイオマス利用促進施設等の整備を支援
- ・木材産業の事業者が運転資金を確保できるよう、低利子での融資を実施

③安定的な県産材供給体制の構築

・【拡】<u>県産材製品を加工する事業者同士の水平連携や川上から川下までの事業者同士の垂直連携を構築するため、信</u>州ウッドコーディネーターを派遣

4 成果指標

(推移の凡例 /: 改善 >: 悪化 →: 変化なし —: 数値なし)

No.	指標名		R2年度	R3年	度	R4年	度	R5年度	達成	目標値設定理由
NO.	1日1示行	単位	実績	実績	推移	見込値	推移	目標値	状況	日保胆改足垤田
1	木造木質化の箇所数	箇所	10	16	7	11	K	11		長野県森林づくり県民税に関する基本方針においてモデル的な木造施設等を地域毎に創出することにより森林づくり県民税の認知の向上につながるように、5年間に55箇所にすることが長期目標であるため、11箇所を目標とする。
2	製材品出荷量	∓m3	91	109	7	集計中 (6月確 定予定)		策定中		策定中(2月策定予定)
3	信州ウッドコーディネーターの活 動回数		43	121	7	134	7	175		令和5年度は、コーディネーターを増員するため、前年度の 実績を30%上回る175回を目標とする

5 事業コスト (単位:千円、人)

区的	分	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源	決算額	職員数
R5年度	(予算案)				0			12.6
パン牛皮	(要求)		486,361		486,361	8,179		12.0
R4年	F度	28,140	516,498		544,638	8,579		16.6
R3年	F度	0	607,375	△ 17,712	589,663	9,048	514,014	17.2

事業番号	10 03 01 細事業一覧(令和!	5年度実施事業分)	■当初要求	□当初予	5算案 □補正予算案 □点検
事業名	県産材の利用を促進する事業	部局	林務部	課·室	県産材利用推進室

細事業 No.	細事業	名		R3年 当初予	-	R4年度 当初予算		R5年度 約予算
1	あたりまえに木のある暮らし推	あたりまえに木のある暮らし推進事業					(予算案) (要求)	40,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	令和5年度実施内容	千円 千円 千円 千円 十円 十円 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					
1	がは、							
			民間施設等への支援9箇所、県有施設の推進2箇所					
2	木工体験の推進支援	補助金	子どもが行う木工教	室、木工工	作に関す	するコンクールの開作	催を支援	
			木工教室4回以上	、木工工作	に関する	るコンクール 1 回		
3	長野県産材CO2固定量認証	直接	木材のCO2固定効 宅等のCO2固定量				をPRするた	め、県産材住
			認証数9件以上					

細事業 No.	細事業	細事業名						R5年度 約予算
2	信州の木と住まいの総合対策	信州の木と住まいの総合対策事業						252 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	容(予定)(上段	: 事業概要、下段	::活動に	よるアウトプット)
1	普及啓発経費支援	を図るため、建	築士	など施工者側への	普及啓発	を実施		

細事業 No.	細事業	細事業名						R5年度 当初予算	
3	ウッドチェンジ普及促進支援事	業			千円	10,000 千円	(予算案) (要求)	12,000 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	容(予定)	(上段	: 事業概要、下段	::活動に	よるアウトプット)	
1	県産材製品の魅力向上や普及啓発 に繋がる取組を支援	ウッドチェンジに資する を交付	5県産材製	品の開発	発や販路拡大等に	係る事業	に対して補助金		
	に来がる場所で文法		支援対象6者、補助	助金額12,0	000千F	9			

細事業 No.	細事業	名	R3年度 当初予算		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
4	木質バイオマス循環利用普及	促進事業		8,3°	90 f円	7,025 千円	(字資案) 6,922 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	容(予定)(上段	: 事業概要、下段	: 活動によるアウトプット)
1	個人向けペレットストーブ導入支援と普及啓発	補助金 委託	木質バイオマスの利原 イオマスに係る普及良		こめ、 !	 県民のペレットスト·	ーブ購入支援及び木質バ
			県民のペレットストー	ブ購入支援85	5台、	普及啓発活動 1	

事業番	号	10 03 01	5年度実施事	業分)	■当	初要求	□当初予	算案 □	補正予算案 □点検		
事 業	事業名 県産材の利用を促進する事業					部局	林務部 課・室		県産材利用推進室		
細事業 No.		細事業名					F度 R4年度 予算 当初予算			R5年度 当初予算	
5	木	木材産業循環成長対策事業					229,280 1: 千円		16,237 千円	(要求)	152,688 千円
No.		細事業を構成す	る主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	容(予定)	(上段	:事業	概要、下	设:活動	によるアウトプット)
1 1		加工流通施設す	整備費 足進施設整備費	木材産業の競争力を促進する施設整備を		ため、県	産材の	加工・流	通と木質	バイオマスの利用を	
					木材加工流通施設	整備 2億	所、木	質バイオ	マス利用	促進施設	设整備 2箇所

細事業 No.	細事業	名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算		
6	地域木材産業活性化推進事	業		267,499 千円	267,499 千円	(字算案) 267,499 千円		
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	容(予定) (上段	: 事業概要、下段	::活動によるアウトプット)		
1	貸付金 木材産業等高度化推進資金貸付 農林漁業信用基金償還金							
	版		指標なし					
2	木材市況等調査	直接	木材産業の状況把抗	屋のために、木材市	元調査、木材流流	通調査を実施		
			指標なし					

細事業 No.	細事業	名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算			
7	ウッドもっとつなぐ事業			6,300 千円	6,620 千円	(予算案) (要求) 7,000 千円			
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトン					
1	信州ウッドコーディネーターの派遣とマッ チングイベント等の開催	委託		つを強化するための	、県内の製材工場等へ マッチングイベント等を開 開催1回				